

# 花乃井だより

学校  
通信

令和2年8月31日(月)

第23号

大阪市立花乃井中学校

## 今週は防災週間!!

今週もものすごい暑さの中でスタートしました。朝8時の時点で運動場は31℃越え。朝の全校集会は放送での集会となりました。校長の話の後に生徒会の各委員会より今月の目標も発表されましたので、皆さん頑張って取組んでいきましょう。

今日で8月も終わり、明日から9月です。毎年9月1日は『防災の日』、その日を含む1週間を『防災週間』として、全国で避難訓練など防災に関する取組みが様々に行われます。大阪でも9月4日(金)には「第9回大阪880万人訓練」が実施されます。この日は市内の小学校等に設置された同報系防災行政無線(屋外スピーカー)から訓練放送が流され、各校で避難訓練などの取組みが行われます。

### 学校長の話より

9月1日が「防災の日」となったのは1960(昭和35)年のこと。なぜ9月1日かというと、1923(大正12)年9月1日に発生した『関東大震災』にちなんだものだからです。



その日の午前11時58分、東京都や神奈川県を中心とする関東地域を震度6~7(マグニチュード7.9)の大地震が襲いました。死者・行方不明者は10万人以上に達し、ちょうど昼食準備のため多くの家庭で火を使っていたということもあって、火事による被害も甚大なものになりました。首都圏はほぼ壊滅状態となりました。この震災を忘れないために毎年9月1日が『防災の日』と決められたのです。

当時の人々の苦しみは大変なものだったと思いますが、この混乱に乗じてさらに悲しい事件が起きています。「朝鮮の人々や社会主義思想をもつ人々が井戸に毒を入れた。」「暴動や放火をしている。」といった嘘・流言が広がり、多くの人々が殺されてしまったのです。パニック状態の中での群衆心理も禍したと思いますが、それ以上に以前からの偏見があったということがこの事件を引き起こした大きな原因であると思います。

災害時に大切なことは、まずは自分の命を守ること。次に周りの状況を冷静に判断し、思いやりをもって行動することです。そして、日常的にできていないことは非常にできるわけがないと自覚して生活することです。今週はお家の方とも災害について考える機会を少しでも作って、いろいろなことを話し合ってみてください。



## 文化祭の取組み

9月25日（金）の開催へ向けて、文化祭の取組みが本格的に始まりました。先週も文化祭実行委員会があり、当日に向けての取組み内容の確認や役割分担等が行われました。新型コロナウィルス感染症対策のため、例年通りの文化祭ではなく、縮小しての実施となります。3年生のクラス合唱コンクールや文化部の舞台発表・展示見学を実施する予定です。



## 選挙管理委員会 生徒議会も開催

先週は生徒議会も開催されました。2学期の取組みなどを確認し、各学年や学校全体の課題などの意見交換が行われました。

また、選挙管理委員会も実施され、新生徒会役員の選挙が告示されました。立候補受付は明日までになっています。演説会・投票日は9月14日（月）の6限目に予定されています。



## 学校元気UP放課後学習会

9月元気UP勉強会は次の通りです。

- 9/2（水）9（水）16（水）17（木）23（水）30（水）
- 3時30分～5時まで 図書室（学習する教材は各自持参のこと。）



## 校長談

私の中学校時代にも文化祭がありました。クラス合唱コンクールは私が3年生の秋に初めて行われました。当時の中学校はものすごく落ち着きがなく、教室でも騒いで授業を妨害する生徒や途中でエスケープする生徒が複数いました。授業中に廊下や運動場で遊んでいて先生と対立する生徒も数人いました。そんな中でクラス合唱コンクールができるのかと思いましたが、私のクラス担任の先生はとても熱い方で、「絶対優勝だっ!!」と最初からとても張り切っていました。そんな時に、ちょうど部活を引退して比較的時間ができた私に指揮者の大役が回って来ました。しかし、そのような状態のクラスでは合唱ができるわけがありません。練習にもまったく力が入りませんでした。特に放課後の練習などは半数もないときがありました。当日まで後1週間となつたある日、「このままではあかん」と思った私は、先生方にお願いして、その日の授業をすべて学活にしてもらい、文化祭についてクラスで話し合いました。1日かけて話し合った結果、全員で「じゃあ、頑張ってみるか」ということになり、気合を入れて練習することになりました。ちょくちょく、他のクラスのメンバーの妨害に遭いながらも、何とか当日まで走りきり、担任の先生の目標通り（私たちの目標は「とにかく、みんなが大声を出そう」でした）“優勝”できました。その時の先生の涙は忘れられません。（泣いていたのは担任の先生だけでしたが……）現在も、まだまだお元気です。